

プログラマブル表示器生誕 30 周年キャンペーン

フラッグシップモデルを最大 66%引きで提供

エネルギー管理およびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、プログラマブル表示器のリーディングブランド「Pro-face by Schneider Electric」のプログラマブル表示器生誕 30 周年を記念し、5 月 13 日よりフラッグシップモデル SP5000 シリーズの新機種を最大 66%引きとなるキャンペーン価格で提供します。

■キャンペーン概要

期間： 2019 年 5 月 13 日（月）～9 月 30 日（月）

対象製品と価格：

SP5000 シリーズ

- 信頼性の高いリアルタイム OS 搭載ハイパフォーマンス HMI

製品名	型式	参考標準価格	キャンペーン参考価格
SP-5B00	PFXSP5B00	104,400 円	38,800 円
SP-5600TA	PFXSP5600TAD	298,200 円	99,800 円

SP5000X シリーズ

- 太陽光下での視認性や、耐環境性能を追求した屋外仕様 HMI

製品名	型式	参考標準価格	キャンペーン参考価格
SP-5B90	PFXSP5B90	160,700 円	58,800 円
SP-5490TWA	PFXSP5490WAD	142,800 円	48,800 円
SP-5690TWA	PFXSP5690WAD	381,200 円	128,800 円

※キャンペーン価格での提供は、上記製品は 1 型式 1 台

※参考標準価格およびキャンペーン参考価格は、消費税抜き

■プログラマブル表示器生誕 30 周年

プログラマブル表示器（以下 HMI）とは、生産現場における各種設備や装置の見える化に貢献する表示・操作端末です。1989 年 2 月にシュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社の前身である株式会社デジタルが、世界に先駆け製品化し、「GP シリーズ」として出荷開始しました。スイッチやランプ、メーターなどのアナログ機器が中心だった制御盤を、デジタル化することで、機械・設備の「見える化」に貢献しました。その後、高速性を活かしたデータ収集機能を搭載することで、操作表示用の現在データだけでなく過去のデータ表示を可能にしたり、生産現場で必要なあらゆる情報を HMI 経由で IT 化する「HMI セントリック」構想を推進してきました。

Pro-face について

1988 年 10 月に世界初のプログラマブル表示器を提供開始以降、「インターフェイスのスペシャリスト」として最高のインターフェイスをよりグローバルに、よりサステナブルに提供し続けています。2002 年にシュナイダーエレクトリックと資本提携しました。

Pro-face by Schneider Electric を提供する株式会社デジタルは、2017 年 9 月にシュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社と合併し、社名変更しました。「for the best interface」のスローガンに基づき、様々な生産現場での産業機械に接続できるベストなインターフェイスとなる製品の開発を目指します。

www.proface.co.jp

Schneider Electric について

シュナイダーエレクトリックは、ビル、データセンター、電力インフラ、工場に向けたエネルギーマネジメントとオートメーションの「デジタルトランスフォーメーション」を推進しています。

世界 100 カ国以上で事業を展開し、低・高電圧およびセキュアパワーのエネルギーマネジメントとオートメーションシステムの分野で名実ともに業界のリーダーです。エネルギー、オートメーション、ソフトウェアを組み合わせ、統合された効率化システムを提供します。当社のグローバルなエコシステムの中で、当社のオープンプラットフォームを活用しさまざまな企業や開発者コミュニティと連携することで、リアルタイム管理や高効率な運用を実現します。

私たちは当社をとりまく素晴らしい人々やパートナーに支えられ、そして技術革新・多様化・持続可能性へのコミットメントを通して、いつでも、どこでも、だれにでも「Life Is On」を実現します。 www.se.com/jp

製品についてのお問い合わせ先

TEL: 0570-056-800

報道機関からのお問い合わせ先

シュナイダーエレクトリック マーケティングコミュニケーション 小林

Tel: 06-7176-3266 Email: norihiro.kobayashi@se.com

シュナイダーエレクトリック 広報 金光

Tel: 03-5931-7602 Email: mayumi.kanamitsu@se.com